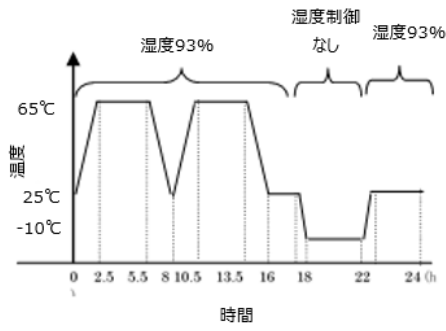
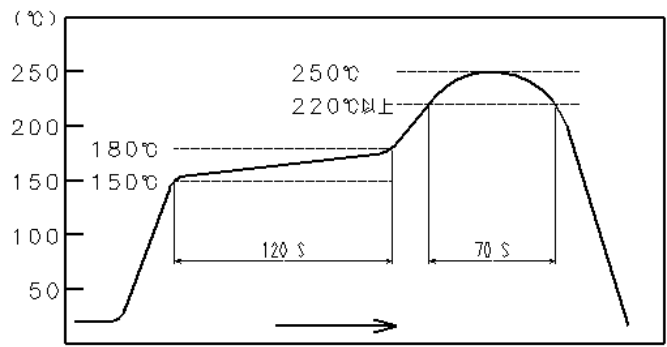


適用規格					
動作条件	特性インピーダンス	差動 100 Ω	使用温度範囲 (動作時)	-10℃～+85℃ (85 %RH MAX) 氷結、結露無きこと	
	保存温度範囲 (未開封)	-10℃～+60℃ (93 %RH MAX)	保存温度範囲 (実装後非動作時)	-40℃～+85℃ (85 %RH MAX) 氷結、結露無き事	
	適合コネクタ	BF4-IR2プラグハーネス (TX, RX内蔵双方向品)			
性能					
	項目	試験方法	規格	QT	AT
構造	外観,構造,仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的性能	信号伝送特性 ◁1▷	差動入力 200[mV]入力で高速信号伝送を行う	0.05Gbps～6.25Gbpsで1Gbit Ethernet規定マスクを時間軸上に相似させたマスクにヒットなきこと	○	—
	耐電圧	AC 200 V で 1 分間印加する。 (本製品単体で試験する。)	せん絡、絶縁破壊のないこと。	○	○
機械的性能	総合挿抜力 ◁1▷	挿抜速度:12.5mm/min 以下 適合コネクタで測定する。	差込力 25 N 以下 引抜力 25 N 以下	○	—
	繰り返し動作 ◁1▷	IR2プラグとの挿抜を1000回行う。	ガタつき、破損、キズのないこと。	○	—
	耐振性 ◁1▷	周波数 10 ～ 55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 2時間試験する		○	—
	耐衝撃性 ◁1▷	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する		○	—
環境的性能	温湿度試験 ◁1▷	下記の条件で温湿度変動を加える。 初期測定23℃⇒(約1.5h)⇒-20℃(72h)⇒中間測定(23℃)⇒(約1.2h)⇒+60℃、90%(72h)⇒試験後測定(23℃)	ガタつき、破損、キズのないこと。	○	—
	温度サイクル ◁1▷	温度 -40℃⇔85℃, 時間 10 分 ⇔10 分を 100 サイクル試験する		○	—
	耐熱性 ◁1▷	温度 85℃, 1000 時間放置する		○	—
	耐寒性 ◁1▷	温度 -40℃, 1000 時間放置する		○	—
	温湿度サイクル ◁1▷	温度:-10℃ ⇔ +65℃, 湿度:93 %RH, 24 H/サイクルを 10 サイクル, 試験を行なう。 (下記条件)		○	—
					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△					
備考 ◁1▷ 本製品を評価基板に実装し、BF4-IR2プラグハーネスを嵌合した状態で確認する。			承認	YY. HIYAMA	20200507
			検図	TS. YAMAZAKI	20200507
			担当	TY. SATO	20200507
			製図	SU. KURODA	20200507
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC-384993-00-00		
HRS	製品規格表		製品名	BF4-IR2-16P-0.5SH	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL831-1020-0-00	△ 1/2

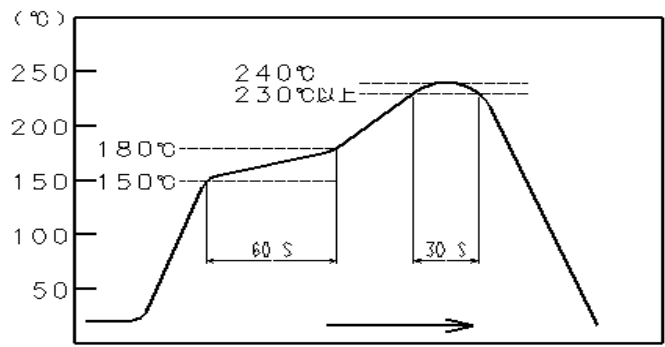
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
環 境 的 性 能	はんだ付け性	はんだ温度 245±3℃、浸せき時間 3 秒の はんだ付けを行う。	はんだ浸漬面の 95 %以上が 新しいはんだでぬれているこ と。	○	—
	はんだ耐熱性 (リフロー)	図－1 のリフロー温度プロファイルにて 2 回 リフローする。	外観の変形及び端子などに著し いガタがないこと。	○	—

図－1 はんだ耐熱性プロファイル（コネクタ表面温度）



推奨リフロープロファイルは、図－2 とする。（リード部温度）

図－2 推奨リフロー温度プロファイル



注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC-384993-00-00		
HRS	製品規格表	製品名	BF4-IR2-16P-0.5SH		
	ヒロセ電機株式会社	製品コード	CL831-1020-0-00	△	2/2